

2023年度 四国支部 父母懇談会報告

7月1日（土）に高松市において、同志社大学商学部 父母会 四国支部の父母懇談会が開催されました。遠距離からも父母の皆さまにご参加いただき、商学部の先生方・教務員の方のご紹介、先生による講演、グループ懇談・個人懇談会などの内容で、盛況のうちに終えることができました。

1. 四国支部総会

今年度は、9名（8組）の方にご参加いただきました。

奥野支部長の挨拶から始まり、2022年度の事業報告および会計報告、2023年度の事業計画および予算案、役員改選があり、ご出席の皆様のご承認をいただきました。

2. 学部紹介

（1）学部長代理 植田 宏文先生の挨拶

商学部の就職求人状況、学内の様子、どのようなことに注意して学生を教育されているかなどのお話があり、大学の現状がよくわかりました。



（2）教務説明・学生生活の注意点

教務係 藤堂さんより、カリキュラム内容・単位の取り方、飲酒や公共の場でのマナー違反など、大学生活を妨げる要因とその時の父母の力添えについて、ご説明をいただきました。



3. 講演

○ テーマ：「日本経済のゆくえと大学生活」

○ 講師：田淵 太一 先生

世界の中の日本経済、海外と競うために学生に求められるものなどの講演があり、学生時代に戻ったような感覚で、もっともっとお聞きしたい内容でした。

また、2024年度から大学院商学研究科に「データサイエンスコース」が設置されるという、興味深いお話も伺えました。



4. グループ懇談・個人懇談会

グループ懇談会では、2グループに分かれ、父母が先生方に質問し、留学（留学中の単位など）や就職活動で親ができること、普段気になっているけど、なかなか聞けないことを伺いました。

また、今回の懇談会では、新たに1名の方が役員活動に参加していただけることとなりました。

